

医療・介護フォーラム 2016

何のための介護保険制度なのか？

コーディネーター

介護保険制度は介護保障となるのか

日本医療総合研究所 研究・研修委員 金沢星稜大学教授
曾我千春

パネリスト

普遍的制度としての 介護保険の給付水準について

淑徳大学コミュニティ政策学部教授 鏡 諭

介護離職問題から考える介護保障

— 問われる「介護離職ゼロ」に向けての介護の質

白梅学園大学教授 森山千賀子

日時

2016年12月23日(金)

〈受付開始〉12:30 〈開会〉13:30 〈閉会〉16:30

場所

平和と労働センター・全労連会館ホール

〒113-0034

東京都文京区湯島 2-4-4

TEL: 03-5842-5610 FAX: 03-5842-5609

主催：公益財団法人日本医療総合研究所

<http://iryousouken.jp> Tel: 03-3876-6101 Fax: 03-3876-6103

介護保険「卒業」の本質と介護離職問題から考える介護保障への課題

「介護保険を“卒業”」という目標が各自治体に浸透し始めています。国が目指すモデルといわれている「和光方式」は、「要介護からの卒業」と銘打って、自治体のコストの削減を目的として、さまざまなメニューを用意し、介護保険制度の利用を抑制しようとしています。介護保険制度も要支援者の最も重要な生活支援である訪問介護・通所介護を地域支援事業に位置付け、「財布は同じ」と言いつつも、給付範囲の縮小に着手しました。

一方、家族の介護負担は年々増加し、介護に専念しなければならない人、すなわち介護離職の問題も深刻化しつつあります。加えて、介護離職をした人が介護を終えた後の生活は、困難をもたらしています。

現政権は、「新3本の矢」に「介護離職ゼロ」を重要政策として位置付けました。これらの政策は介護保障につながるのでしょうか。

本フォーラムでは、「介護保険からの“卒業”」と「介護離職ゼロ」の本質を考えていきたいと思ひます。



- ◇JR御茶ノ水駅から徒歩8分
- ◇地下鉄御茶ノ水駅から徒歩7分
- ◇地下鉄本郷三丁目駅から徒歩12分

【JR】
御茶ノ水駅から徒歩8分

【地下鉄】

- 東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅から徒歩7分
- 東京メトロ千代田線・都営新宿線 新御茶ノ水駅から徒歩10分
- 東京メトロ丸ノ内線 本郷三丁目駅から徒歩13分
- 都営大江戸線 本郷三丁目駅から徒歩13分

事前申込先 公益財団法人日本医療総合研究所事務局

FAX 03-3876-6103

事前申込は、下記申込書に必要事項を記載の上、研究所事務局までFAXでご送付ください。

※どなたでも参加できます。
※当日受付もしておりますので、どうぞお気軽にお越しください。

【参加費】 500円

医療・介護フォーラム 2016 事前申込書

参加者氏名		申込日	月	日
連絡先				